

「朝の居場所づくり事業」の試行実施について

1 事業目的について

いわゆる「朝の小1の壁」の課題解決や児童の保護者の就労支援対策として、朝、学校の昇降口が開く前に登校してくる児童の見守りと居場所を確保することを目的とする。

2 実施校について

令和8年度は第一小学校と若葉台小学校の2校で試行実施する。

なお、実施状況を見て、最終的には市内小学校全19校で実施予定。

3 実施時間及び実施場所等について

実施時間については概ね午前7時30分から昇降口が開く時間までとし、実施場所については実施校と調整のうえ、第一小学校では多目的室、若葉台小学校ではすずかけホールを利用することとし、室内で静かに過ごすことを想定している。(運動など体を動かすことは事故防止の観点から不可とする)

4 事業の委託先について

立川市シルバー人材センターに業務を委託する予定。

5 事業の開始日について

第一小学校は5月1日開始予定、若葉台小学校は4月7日開始予定。

6 その他

(1) 本事業は夏季休業期間、冬季休業期間及び春季休業期間を除く平日に原則実施する。ただし、学校行事等により土日祝日等に事業を行う場合がある。

(2) 本事業への参加は無料とする。また、事前登録も不要とし、サービスを必要とする児童が必要な日から利用することができる。

(3) 令和8年度当初予算に、消耗品費や業務委託料等として3,026,000円を計上した。

なお、財源については、令和7年度に東京都の補助制度が創設され、令和8年度についても都補助2/3の補助率が示されていることから、当該補助金の活用に努める。